

大川支部の紹介

支会長 朝倉 忠夫

大川公民館に待望のギャラリーができました。

今まで、作品のある期間、展示する場所がなかったのですが、大川綜合会館が大川公民館となり改装し、一室にギャラリーを開設しました。順次会員が作品を展示して相互の交流と研鑽の場として大いに活用していきます。公民館へ訪れた人も、作品の展示案内を見てギャラリーへ足を運んでいます。大川公民館もさぬき市の公民館として、親子料理教室、親子パン教室等、参加者も多く生涯学習の拠点として大川地区以外にも活動に参加される方が増えていることはうれしいことです。



▲ギャラリーの作品展示



▲順次作品を展示しています。

本年度の文化祭は中止となりましたが、会員一同の参加として二月十二日(日)には、京都国立博物館他への一日研修を計画しています。

これまでは、各団体の代表者が行っていました。今回は会員全員に参加を呼びかけ現在七十名余の参加予定があり、大勢の参加は、これからの大川支部活動の新しい力として有意義な研修になることと思います。

団体紹介

ハモってうたおう

みろくエコー 五井修子

みろくエコーは、昭和四十九年、「富田小学校PTAコーラ

ス部」として発足し、三十年の歴史を刻んできました。当初は、

親子コーラスを楽しみ、「おおかあさんコーラス全国大会」の舞台にも立ちました。その後女声合唱団としての活動が続きましたが、三年前に男性が入会し、マンネリの合唱団に画期的新風が吹き混声合唱団誕生となりました。女声のみでは味わえない混声のハーモニーに魅せられ、新しい曲目ごとにどんなハーモニーが生まれるかがとても楽しみです。

昨秋、「三十周年記念演奏会」を開催しました。三十年の古参から新参まで、平均年齢六十歳の会員が第二の青春の如く燃え、練習に準備に励みました。当日は、音楽ホールいっぱいのお客様から熱いエールを頂き未だ



▲コンサートへ向けての練習



▲三十周年記念コンサート

感銘冷めやらぬ想いです。全会員によるこの手作りコンサートは、私達に次なるステップへのエネルギーを与えてくれたかと思えます。

これからも、生涯学習の場として、「ハモってうたおう」を共にし、長く歌い続けてゆきたいと思えます。願わくば、もっと会員が増えてさらに豊かなハーモニーが響かせられたら...と思っています。関心をお持ちの方々の入会を期待しています。

さわやか体操

富田シゲノ

毎週水曜日の夜、大川公民館大ホールで軽快なリズムに合わせ、身体を動かしてさわやかな汗を流しています。発足してから十年すぎて、これまで講師の

先生が代わるごとに、いろいろな事をやってきました。エアロピクス、ストレッチ、ジャズダンス、ヒップホップダンスなど参加しているメンバーの年齢もいろいろです。その中で皆んな自分のペースで身体を動かして汗を流しています。そして、また次の一週間を元気に笑っていられるように...

自分一人では、なかなか続ける事が難しいことでも仲間と一緒になら楽しくできる事を実感しています。健康維持のために少しずつ努力を続けていきたいと思っています。いつでも新しい仲間が参加してくださる事を期待しています。



▲仲間といっしょに楽しくダンス